



第1回学校運営協議会 ～各プロジェクトの今年度の取組～

確かな学びづくりプロジェクト

- 「おはよう計算プロジェクト」・「夏休み国算教室」・「学習支援ボランティア」の継続
→ 分からないことを聞くことは、めざす児童像「考える子」につながる。
→ 優しい声かけや会話がはずむことで、心のつながりも生まれる。
- 体験・交流活動の充実
→ 体験という生きた活動が、「うれしい、楽しい」ことを前提として深い学びにつながる。

豊かな心づくりプロジェクト

- 登校班でのあいさつの指導
→ 自分から進んであいさつをする。あいさつをされたら返す。
- 地域ボランティアの裾野拡大
→ これまでの呼びかけに加えて、学習支援ボランティアのネットワークも活用する。
→ 栽培活動では、目的を明確にして作業や世話を一緒に行えるようにする。
- 縦割り班活動の工夫
→ 掃除の反省会で、互いに名前を呼んで相互評価することを継続する。
→ 長なわ以外にも、縦割り班遊びをする。交流しやすいよう、場の設定を工夫する。

健康・安全づくりプロジェクト

- 「みいカード週間」の継続による基本的な生活習慣の定着
→ 早寝・早起き・朝ごはんを意識して生活する。
- 望ましいメディアとの関わり方
→ メディア利用のルールなど、親子で話し合い取り組む。
→ メディアの選択コースの内容を見直す。



児童の登下校について（お願い）

本校では、登下校（登校は集団登校）を原則として徒歩としています。

しかしながら、お子様のけがや体調不良、ご家庭の事情（習いごとや急な用事など）により、保護者の車で送迎されることもあると思います。その場合には、児童の安全・安心の観点から、以下の点につきまして、ご配慮とご協力をお願いいたします。

- 校地内はもとより学校周辺の通学路では、多くの児童が登下校しています。そのような状況の中で、危うく接触事故になりそうな場面が、これまでに何度か見られました。つきましては、制限速度内での安全運転にご協力ください。学校周辺の通学路は、「ゾーン30」（時速30キロの速度規制区域）に指定されています。また、校地内へ乗り入れる場合は、最徐行でお願いします。
- 事故などによる責任やトラブルにもつながりかねませんので、車での送迎では、基本的に他のお子様の同乗を避けていただいた方がよいと思われま